



133

塩化ビニール製

化学防護手袋

JIS T 8116 準拠(適合)

低濃度の酸性・アルカリ性薬品の透過を防ぎ、
経皮吸収のリスクから作業者を保護します。

フィルム層
(凹部)の最小厚
0.35mm
以上

裏毛
付き

抗菌
防臭
加工

※対応可能な薬品・溶剤は限られます。ご使用前に手袋の耐薬品性に関する情報を参照した上で使用可否をご確認ください。

※ご使用前には必ず手袋にキズ・ピンホール・破れ等がないか、よく確かめてください。手袋皮膜の亀裂より薬品や溶剤が浸透したり、透過が早まるおそれがあります。

品番	商品名	JANコード	サイズ	カラー(本体)	全長	梱包入数
133	塩化ビニール製 化学防護手袋	4901792045261	M	バイオレット	32.0cm	120双(10双×12)
		4901792039727	L			
		4901792048996	XL		34.0cm	60双(10双×6)

【材料名】表: 塩化ビニル樹脂(非フタル酸系可塑剤) 裏: レーヨン・綿(植毛)

JIS T 8116に基づく耐透過性・耐浸透性

「JIS T 8116」とは

化学物質の透過及び / 又は浸透の防止を目的として使用する手袋(化学防護手袋)について規定している規格です。

133の耐透過性

【透過とは】 外観に大きな変化がなくても化学物質が分子レベルで手袋を通過すること

評価方法

化学薬品が透過する時間により評価します。平均標準破過点検出時間を指標として、6つのクラスに区分されます。

クラス	平均標準破過点検出時間(分)
6	>480
5	>240
4	>120
3	>60
2	>30
1	>10

試験化学物質	CAS No.	クラス
水酸化ナトリウム 40%	1310-73-2	6
硫酸 18%	7664-93-9	6
塩酸 20%	7647-01-0	6
次亜塩素酸ナトリウム (有効塩素5%以上)	7681-52-9	6

※上記の表は手袋試験片での測定結果に基づきクラス分けされており、手袋としての性能を保証するものではありません。
※手袋の使用環境や使用方法が、耐透過性に影響を与えることがあります。

133の耐浸透性

【浸透とは】 化学物質が手袋の物理的な隙間(縫合部・穴)を通過すること

評価方法

AQL (Acceptable Quality Level) による抜取検査でピンホール試験を実施しています。

AQLの数値が小さい程、厳しい基準で品質管理されていることを示します。

クラス	品質許容水準(AQL)
4	4.0
3	2.5
2	1.5
1	0.65

クラス	品質許容水準(AQL)
2	1.5



「chemrest.com」は300以上の化学薬品に対応した、耐薬品手袋検索サイトです。使用している薬品名もしくはCAS番号を選択すると、検索結果画面上に耐性の高いものから順番に手袋が一覧表示されます。また、商品名・商品番号からデータを閲覧することもできます。さらに会員登録を行っていただくと、検索結果をダウンロードすることができるため、より利便性が高まります。

https://www.chemrest.com/ja_region/ja/

免責注意事項

本サイトで提供される情報は参考データであり、品質保証データではありません。
作業環境・手袋の使用方法・化学物質との接触時間により手袋の耐性は異なりますので、ご使用の際には十分注意してください。



〈安全にご使用いただくために〉 取扱説明書をよく読んでからお使いください。こちらよりご確認ください。▶



ショーワグローブ株式会社

本 社：〒670-0802 兵庫県姫路市砥堀 565

営業所：札幌 / 仙台 / 東京 / 名古屋 / 大阪 / 福岡

www.showaglove.co.jp

お問合わせ先

0120-641245

[受付時間] 9:00～17:00 (土日祝日を除く)